



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月30日

上場会社名 南海辰村建設株式会社
コード番号 1850 URL <https://www.nantatsu.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 浦地 紅陽
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務統括部長 (氏名) 藤原 琢也
四半期報告書提出予定日 2024年2月2日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06(6644)7805

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	32,272	5.8	823	36.2	772	39.5	519	63.7
2023年3月期第3四半期	30,502	12.2	1,290	9.6	1,277	11.3	1,429	48.6

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 524百万円 (63.3%) 2023年3月期第3四半期 1,427百万円 (52.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	18.03	
2023年3月期第3四半期	49.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	28,769	14,891	51.8
2023年3月期	34,856	14,453	41.5

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 14,891百万円 2023年3月期 14,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				3.00	3.00
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	4.9	1,760	4.6	1,710	6.3	1,170	38.3	40.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	28,835,730 株	2023年3月期	28,835,730 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	8,046 株	2023年3月期	8,040 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	28,827,687 株	2023年3月期3Q	28,827,765 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかに回復いたしました。一方、金融資本市場の変動や地政学リスクの高まりなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

この間、建設業界におきましては、公共投資は補正予算の効果もあって底堅く推移しているものの、建設資材価格の高止まりと慢性的な労働者不足に伴う建設コスト上昇に加え、受注競争が激化しており、業界を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

このような状況の下、当社グループでは「3カ年経営計画」の基本方針にもとづき、主要目標数値の達成に向けて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ5.8%増の322億72百万円、営業利益は前年同四半期に比べ36.2%減の8億23百万円、経常利益は前年同四半期に比べ39.5%減の7億72百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ63.7%減の5億19百万円となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

売上高は手持工事の進捗が進んだこと等により、前年同四半期に比べ1.5%増の307億68百万円となり、セグメント利益は、建設資材価格・労務単価の高騰等への対応が計画通り進まなかったことや一部工事の採算性の悪化等により、前年同四半期に比べ55.7%減の5億64百万円となりました。

(不動産事業)

売上高は販売用不動産を売却したこと等により、前年同四半期に比べ632.5%増の15億11百万円となり、セグメント利益は、前年同四半期に比べ703.2%増の2億86百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、現金預金や電子記録債権が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ60億86百万円減の287億69百万円となりました。

負債合計は、借入金及び支払手形・工事未払金等が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ65億24百万円減の138億78百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払により利益剰余金が86百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益5億19百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ4億37百万円増の148億91百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月30日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想につきましては、変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,829	4,239
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	19,793	18,619
電子記録債権	1,590	191
販売用不動産	2,091	1,004
未成工事支出金	402	663
材料貯蔵品	44	31
その他	357	917
貸倒引当金	△62	△55
流動資産合計	32,047	25,612
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	248	237
土地	365	365
その他（純額）	43	39
有形固定資産合計	657	642
無形固定資産	110	98
投資その他の資産		
破産更生債権等	70	70
退職給付に係る資産	903	905
繰延税金資産	696	551
その他	447	966
貸倒引当金	△78	△78
投資その他の資産合計	2,039	2,415
固定資産合計	2,808	3,157
資産合計	34,856	28,769

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,412	7,443
電子記録債務	3,571	2,670
短期借入金	4,084	1,273
未払法人税等	339	30
契約負債	322	350
完成工事補償引当金	148	118
工事損失引当金	48	45
賞与引当金	252	87
その他	562	357
流動負債合計	18,742	12,378
固定負債		
長期借入金	329	126
退職給付に係る負債	1,216	1,264
その他	113	108
固定負債合計	1,659	1,499
負債合計	20,402	13,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	10,540	10,973
自己株式	△3	△3
株主資本合計	14,239	14,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34	58
退職給付に係る調整累計額	179	159
その他の包括利益累計額合計	213	218
純資産合計	14,453	14,891
負債純資産合計	34,856	28,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	30,502	32,272
売上原価	27,563	29,863
売上総利益	2,938	2,408
販売費及び一般管理費	1,648	1,585
営業利益	1,290	823
営業外収益		
受取利息	0	0
有価証券利息	0	-
受取配当金	7	7
その他	9	7
営業外収益合計	17	15
営業外費用		
支払利息	13	9
訴訟関連費用	11	54
その他	5	2
営業外費用合計	30	66
経常利益	1,277	772
特別利益		
固定資産売却益	313	-
特別利益合計	313	-
税金等調整前四半期純利益	1,590	772
法人税、住民税及び事業税	149	109
法人税等調整額	11	142
法人税等合計	161	252
四半期純利益	1,429	519
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,429	519

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,429	519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	24
退職給付に係る調整額	△20	△20
その他の包括利益合計	△2	4
四半期包括利益	1,427	524
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,427	524
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,299	203	30,502	—	30,502
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	3	8	△8	—
計	30,304	206	30,511	△8	30,502
セグメント利益	1,274	35	1,310	△19	1,290

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,763	1,508	32,272	—	32,272
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	3	7	△7	—
計	30,768	1,511	32,279	△7	32,272
セグメント利益	564	286	850	△26	823

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用(一般管理費)であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 部門別売上高明細表

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	22,212	72.8	24,142	74.8	1,930	8.7
	土木	7,199	23.6	5,464	16.9	△1,735	△24.1
	電気	887	2.9	1,156	3.6	269	30.3
計		30,299	99.3	30,763	95.3	464	1.5
不動産事業		203	0.7	1,508	4.7	1,305	642.8
合計		30,502	100	32,272	100	1,769	5.8

(2) 受注状況

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	22,639	74.9	25,533	64.4	2,893	12.8
	土木	6,273	20.7	12,701	32.0	6,427	102.4
	電気	1,328	4.4	1,445	3.6	117	8.9
合計		30,241	100	39,680	100	9,438	31.2
繰越工事高	建築	41,945	87.5	43,479	78.3	1,534	3.7
	土木	4,878	10.2	11,201	20.2	6,323	129.6
	電気	1,100	2.3	863	1.5	△236	△21.5
合計		47,925	100	55,545	100	7,620	15.9

(注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っておりません。

2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

以上